

島根大学 支援基金だより



人とともに 地域とともに
国立大学法人
島根大学

総務部総務課 支援基金担当

物価高で苦しむ学生を笑顔に！ 100円弁当を販売

Vol.9

2023 Feb.

島根大学では、物価の高騰によって厳しい生活を送っている学生に500円相当の弁当を100円で販売する学生支援を行っています。差額の400円は、島根大学支援基金にいただいた寄附から支援しております。みなさまのご支援により、学生に100円弁当を届けることができましたこと、感謝申し上げます。



「食費を切り詰めている」

昨年、学生からそんな声が届きました。コロナ禍で思うようにできなかったアルバイトが徐々にできなくなった矢先、円安や国際情勢に伴う物価高が学生たちの生活に影響を及ぼしていました。

島根大学では、コロナ禍で多くの方々からご寄附をいただき、授業料免除や現金給付などの学生支援を行ってきました。しかし、学生アンケートでは、「給付基準を満たさず経済的支援を受けられなかった学生も経済的に大変で、基準を満たしていても困っている学生がたくさんいる」との声が多く寄せられました。

厳しい生活を余儀なくされている学生に、何か支援をしなければ、学生の勉学だけでなく健康にも影響を及ぼすのではないかと危惧していました。



500円相当の弁当を100円で販売

そんなとき、学食でメニューの一部を100円で販売している大学があるとの記事を拝見しました。多くの学生に広く支援できる方策だと考え、学食を運営する島根大学生生活協同組合へ相談したところ、「100円弁当」の販売を快諾いただきました。学生に十分な量を食べてもらうため、500円相当のお弁当のうち、400円をみなさまから島根大学支援基金「使途B」にいただいた寄附から支援し、学生に100円で販売することにしました。

「やった！あった！」

お昼時、「100円弁当」の販売コーナーで、「100円弁当」を手にした学生からそんな声があがっていました。

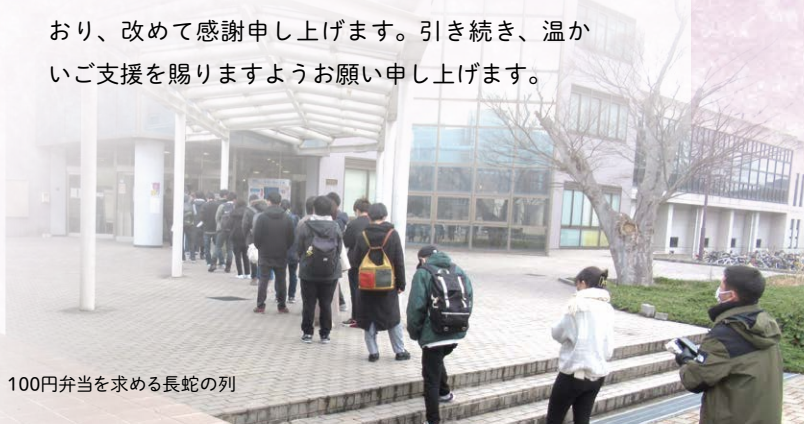
「100円弁当」は、令和5年1月から2月の2ヶ月間の平日限定で、毎日約400個(両キャンパス合計。松江キャンパスが春休みとなる2月は、150個)を販売しています。

学生からは、「節約生活していますが、美味しいお弁当を100円で食べられることが本当に嬉しいです。心から感謝します。」などの感謝の声が届いています。学生には、多くの人に支えられて学生生活を送ることができていることに感謝し、勉学に励んでほしいと思っています。

「え！もうないの!？」

一方で、連日1時間以内に完売しており、「授業終わりに行くと、もう無くなっていることが多く、悲しい気持ちになります。」と訴える学生もおります。こうした学生の声に応えるためにも継続的に学生を支援してまいります。

みなさまのご支援により多くの学生が救われており、改めて感謝申し上げます。引き続き、温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。



100円弁当を求める長蛇の列



法文学部 3年

支援していただきありがとうございます。物価の高騰で、経済状況が悪くなっていたので本当に助かります。

教育学部 2年

たった100円で弁当が買えてとても感謝です。お金はもちろんです、寄付してくださった思いが伝わってきて、とてもあたたかい気持ちになります！

人間科学部 1年

寄付をいただきありがとうございます。多くの食品が値上がりするなかで、100円弁当の存在は非常に助かりました。

医学部看護学科 4年

国家試験前のためバイト等で生活費を稼げず、かつ自炊をするのにも買い物に行く時間やご飯を作る時間がなかなか取れずとても困っていたので、今回のご支援はとても有り難く、助かっています。

本当にありがとうございます。

医学部医学科 6年

この一年、模試や実技試験、国家試験の受験費用、就職活動などで、とてもお金のかかる一年間でした。そのため100円弁当はとてもありがたいです。いつも美味しくいただいています。ありがとうございます。

総合理工学部 4年

毎日食費を節約しながら生活している身としてはとても助かっています。ありがとうございます。今この瞬間と、全ての繋がりに感謝していただきます。

総合理工学部 4年

学校が忙しくアルバイトもなかなかできない上、物価も高くなり困っていましたが、100円弁当のおかげで毎日美味しい昼ごはんを食べることができています。本当にありがとうございます。

総合理工学部 2年

電気代、ガス代が高騰している中、食費を削減できるのはありがたいです。美味しくいただきました。ありがとうございます。

生物資源科学部 4年

いつも購入させていただいています！！

バイトもシフト数を減らすことができ、勉学に集中できました！ありがとうございます！

生物資源科学部 4年

卒業論文の時期になり、食事がおざなりになる中、ちゃんとしたご飯が食べられてありがたかったです。忙しくてバイトもできていないので、嬉しかったです。ありがとうございます。

昨年度(令和3年度)支援基金 決算報告

昨年度(令和3年度)支援基金による支援の実績

事業名	人数	金額
A 経済的理由により修学が困難な学生に対する支援	608	26,737,500
夢チャレンジ奨学金	15	3,000,000
新型コロナウイルス感染症に伴う緊急学生一時金	568	17,040,000
新型コロナウイルス感染症に伴う特別授業料免除事業	25	6,697,500
B大学の教育・研究活動等に対する支援	684	3,209,869
グローバルチャレンジ奨学金	1	250,000
中長期インターンシップ奨学金	3	90,000
学生ベンチャースタートアップ支援奨励金	2	1,000,000
県内定着支援金	5	700,000
音楽教育振興基金事業	-	169,869
新型コロナウイルス感染症に伴う学生食料支援事業	673	1,000,000
C 附属学園の教育活動等に対する支援	-	998,800
附属学園教育環境整備事業	-	998,800
D 次世代たたらプロジェクトに対する支援	2	300,000
次世代たたら奨学金	2	300,000
E 学生、不安定な雇用状態にある研究者の研究活動に対する支援	-	0
大学院学生に対する学会発表等に関する奨学金	-	0
F しまね未来人財育成に対する支援	-	0
県内定着奨学金	-	0
合計	1,294	31,246,169

令和3年度は、延べ976名の皆さまから25,038,142円のご寄附をいただき、1,294名の学生に合計31,246,169円（繰越金による支援含む）の支援をすることができました。厚く御礼申し上げますとともに、引き続き皆さまのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

※B区分、D区分は、新型コロナウイルス感染症の影響で、海外渡航ができないこと等により、当初予定していた支援が一部実施できませんでした。

※E区分、F区分は、令和4年度より学生への支援を開始いたします。

